

様式第 2 号（第 8 条関係）

審議会等会議録

会議の名称	平成 30 年度 第 2 回 加須市渡良瀬遊水地利活用推進委員会
開催日時	平成 31 年 2 月 14 日（木） 午後 1 時 30 分から午後 2 時 45 分まで
開催場所	加須市役所 5 階 504 会議室
議長氏名	服部 勝良
出席委員	服部勝良、松林秀樹、宮崎悟、村上正吾、小野清貴、古峰孝、奈良和哉、荒木健二
欠席委員	大澤治雄、眞中紀、須永伊知郎、柿沼登志子、増田貴夫、後藤毅
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 委嘱状の交付</li> <li>3(1) 副市長あいさつ</li> <li>(2) 委員長あいさつ</li> <li>4 議事 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 渡良瀬遊水地中核施設等一体的管理（指定管理）の経過及び今後のスケジュールについて</li> <li>2) 「加須市道の駅きたかわべ」の愛称について</li> <li>3) 加須市渡良瀬遊水地利活用推進計画の改訂について</li> </ol> </li> <li>5 閉会</li> </ol>
会議資料の名称	<p>資料 1 加須市渡良瀬遊水地利活用推進委員会設置要綱</p> <p>資料 2 渡良瀬遊水地中核施設等一体的管理（指定管理）の経過について</p> <p>資料 3 中核施設等の一体的な指定管理スケジュール</p> <p>資料 4-1～4-5 「道の駅きたかわべ」内施設図面</p> <p>資料 5 「道の駅きたかわべ」の愛称決定実施要領</p> <p>資料 5-1 「道の駅きたかわべ」の愛称候補リスト</p> <p>資料 6 渡良瀬遊水地利活用推進計画改訂版</p>
会議の公開又は非公開の別	公開

非公開の理由	
傍聴者の数	なし
説明者の職・氏名	環境安全部：部長 江原 和弘 環境政策課：課長 成田 誠志、主幹 相澤 睦、金久保 栄子 北川辺総合支所地域振興課：課長 武澤 昌代 北川辺総合支所農政建設課：課長 島田 和幸 生涯学習課：課長 細田 周作
事務局職員職・氏名	環境安全部：部長 江原 和弘 環境政策課：課長 成田 誠志、主幹 相澤 睦、金久保 栄子 北川辺総合支所地域振興課：課長 武澤 昌代 北川辺総合支所農政建設課：課長 島田 和幸 生涯学習課：課長 細田 周作
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	なし

様式第 3 号 (第 8 条関係)

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
事務局(金久保環境政策課主幹)	1 開会
副市長	2 委嘱状の交付 奈良 和哉 委員
副市長	3(1) 副市長あいさつ
服部委員	3(2) 委員長あいさつ
服部議長	4 議事
事務局説明 (資料 2・3 説明 成田環境政策課長)	<u>(1) 渡良瀬遊水地中核施設等一体的管理(指定管理)の経過及び今後のスケジュールについて</u>
事務局説明 (資料 4-1～4-4 武澤北川辺地域振興課長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 2 渡良瀬遊水地中核施設等一体的管理(指定管理)の経過について</li> <li>・資料 3 中核施設等の一体的指定管理スケジュールについて</li> <li>・資料 4-1～4-5 「道の駅きたかわべ」内施設図面を使用して説明</li> </ul>
事務局説明 (資料 4-5 島田北川辺農政建設課長)	質問等なし
事務局説明 成田環境政策課長	<u>(2) 「加須市道の駅きたかわべ」の愛称について</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 5 「道の駅きたかわべ」の愛称決定実施要領</li> <li>・資料 5-1 「道の駅きたかわべ」の愛称候補リストを使用して説明</li> </ul>

服部委員長	「いな穂」という名称はなくなるのでしょうか。
成田環境政策課長	今回委員の皆さんにお願いしたいのは、資料5にありますとおり、道の駅きたかわべ全体の愛称の決定でありますので、物産販売施設で使用している「いな穂」がなくなるものではありません。
宮崎委員	資料5-1 のリストのうち、愛称の途中に「なかくてん・」があるものと、ないものの違いは何かありますか。 例えば、7番の「わたらせ・かぞ」 1番の「かぞわたらせ」など。
成田環境政策課長	指定管理者と渡良瀬遊水地利活用庁内推進委員の意見ですので、「なかくてん・」があるものとないものの、それぞれの趣旨までは分かり兼ねますが、読みやすさなどを考慮してのことではないかと思えます。
古峰委員	愛称の決定についての取りまとめについて、大変ご苦労されていると感じます。愛称を選考するにあたっては、資料5の5で示されている、愛称の要素は大事なことだと思います。5つの要素は、大切なことが明記されていますので、そのことを考慮すると候補は絞られてくるのかと思いますし、この愛称の要素は非常に参考になりました。
奈良委員	なぜ「ハート」という言葉が、愛称の候補の中に入ってくるのでしょうか。また「道の駅きたかわべ」だけでも十分かと思いますが、なぜ愛称を設定するのでしょうか。
成田環境政策課長	ハートは遊水地の形がハートの形をしていることと、遊水地で結婚式をあげた方もいますので、愛称の候補としてあがってきていると思います。また「わたらせ」という言葉は、渡良瀬遊水地の南の玄関口という意味から、多くの候補の中で「わたらせ」という言葉を使っていると思います。
奈良委員	「わたらせ展望館」の愛称候補がありまして、展望が非常に良いとお聞きしていますが、もう少し展望の良さをPRしていくとよいのではないのでしょうか。

成田環境政策課長

スポーツ遊学館の最上階の展望が良いからこの案が挙がってきていると思いますが、この貴重なご意見を、指定管理者にも伝えて、更なる PR につなげていきたいと思っています。

宮崎委員

ハートのオブジェは、どのようなものですか。なかなかスポーツ遊学館の展望台からは、ハートが見えず、初めて来られる方は、ハートが分かるのかなと思います。愛称にハートが入ることがどうなのかと思い、オブジェでハートが分かればつけてもいいのかなと思いました。

成田環境政策課長

確かにスポーツ遊学館からは、ハートの形は、見えずらいと思いますが、逆にハートをきっかけに PR していこうと考えています。オブジェははっきりしておりませんが、隠れミッキーのような、隠れハートのイメージで、活用していきたいと聞いています。オブジェにつきましては、確認でき次第お知らせします。

江原環境安全部長

指定管理者から、ハートを活用していく提案がありまして、ハートを魅力的なものとして活用していきたいということです。

金久保環境政策課主幹

加須市の地域振興に加え、渡良瀬遊水地の PR をしていくことも、この一体的指定管理の目的となっています。渡良瀬遊水地の南の玄関・入口ということで、渡良瀬遊水地へ人を向かわせることも、コンセプトにもなっていることから、ハートがキャッチフレーズとして、愛称の中に入っていることは特段問題はなく、地域振興・発展につながるものと考えています。

宮崎委員

2階の展示スペースにハートが分かるものがあれば分かりやすいのかなと思います。

武澤北川辺地域振興課長

渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団からお借りしている展示物がありますが、時期や内容を変えながら、展示していきたいと思っています。確かに上から見ればハートと分かりますけれども、なかなか分からない。そこに行けばハートの形と分かる、イメージできるような、ハートの形の場所に近い建物だということを PR したいと思っています。2階のスペース使って、いろいろ頂いて

	<p>いるパネルを掲示していきたいと思います。</p>
<p>宮崎委員</p>	<p>その際には、なぜハートになったのかも文章で掲示していただきたいと思います。</p>
<p>服部委員長</p>	<p>「道の駅きたかわべ」の名称がある中で、愛称を設定する理由は、簡単に言うと、「道の駅きたかわべ」の親しみやすい、愛着を持てるようなイメージで設定する考えでよいのでしょうか。</p>
<p>成田環境政策課長</p>	<p>その通りです。確かに旧北川辺町の場所にありますが、「渡良瀬遊水地」の活性化・PRを兼ねて、北川辺地域だけでなく、加須市全体へ、そして、近隣市町についても魅力がどんどん広がっていくことも含めて、「渡良瀬」のPRを含めて、愛称の設定をしたい考えです。</p>
<p>松林委員</p>	<p>愛称選考基準の2つ目、「北川辺及び加須市の地域振興」とありますが、候補の中には「北川辺」が挙がってきていません。「北川辺」を残すべきかどうなのか。目的から考えると「北川辺地域及び加須市」とあるので、「北川辺」を残すべきではないのでしょうか。</p> <p>なぜこの話になるかというと、道の駅の目的とする来客について、図面には市民の交流スペースとあります。観光施設とうたっているながら、地元にとっての施設の位置づけも含まれています。全国にも1000を超える道の駅がありますが、近隣の群馬県の川場田園プラザは、明らかに外から人に来てもらっています。主要な産業として、農業くらいしかないなので、地元の農家の方に、直売で物産を出してもらって、「雪ほたか」という有名なお米が、ここでなら食べられるとしていて、食べに川場村に是非来てくださいと、発信・PRのための施設として明確であり、何年も道の駅ランキング第1位を獲得しています。</p> <p>その意味からすると、加須とか渡良瀬というのを出した方が、今、多くの人が出掛ける時に、ヤフーやグーグルを使って検索することを考慮すると、「加須」や「渡良瀬」という言葉を入れて検索すると思います。おそらく「北川辺」で検索をして道の駅に来る人はいないだろうということにもなります。</p>

要は、誰に来てもらいたいのかというコンセプトについて、「北川辺」をなくして「加須」「渡良瀬」にすると外部の人ということになるのですが、一方で、市民の交流スペースとうたっていることを考えると、どこにベクトルが向いているのかが分かりにくいと思います。

地域の外に発信するのであれば、「加須」「渡良瀬」、そして、遊水地はハートの形をしているので、是非見に来てくださいというのは、非常に分かりやすいですが、どうなっているのかなと思いました。

資料5-5(4)では、市民にとって分かりやすい親しみやすいとなっていますが、今の候補は、指定管理者と市の職員の方から伺いました。そして、我々がここで○を付けることになっています。どこかで、市民の方に選考過程に関わっていただくことがあり得るのでしょうか。発表した途端に、市民から反対された際の対処をどのようにされるのかが見えてこないと思います。

愛称を選んだ人が管理する側のみと受け取れました。

武澤北川辺地域振興  
課長

スポーツ遊学館の目的として、渡良瀬遊水地の自然とのふれあいを通した環境学習の推進及び地域住民の交流とうたっています。この地域というのが、スポーツ遊学館は北川辺町時代の施設ですから、これまで地域の方の拠点の施設であったかと思います。ただし、現状を見ますと、佐野古河線を使用して多くの車が通行しています。道の駅の性格上、駐車しているのを見ると、三県境と言われるだけあって、遠く他県からの車も多く見受けられます。

地域住民の促進というのは、加須市民・北川辺地域の住民のみをターゲットにしているわけではなく、訪れる・通り掛かる方がそこに立ち寄って、その場の雰囲気を楽しんでいただく拠点にしたいと考えています。

成田環境政策課長

愛称につきましては、最初は、指定管理者から1から5番の中で、設定したいと要望がありました。愛称は、正式名称ということではありませんので、お客様を呼び込むために自由に愛称を設定してもらうことでよいのではないかと考えておりましたが、指定管理者のみの意見だけではなく、市職員で組織される庁内委

	<p>員会での案を加えて、外部の委員さんに選んでいただくということになりました。</p> <p>本来、たくさんの市民の方に選んでいただくという方法があるのも承知しているところですが、リニューアルオープンが4月の下旬に控えていることを考慮すると、印刷物や看板等の作成なども控えておりますことから、今回、渡良瀬遊水地の市民の代表である、この渡良瀬遊水地利活用推進委員会の皆様に選考をお願いすることになりました。</p>
古峰委員	<p>私も副委員長の意見に同感です。市民がどう受け止めるかということだと思えます。何らかの形で市民の意見を聞くことができないのでしょうか。スケジュールが厳しいのは分かりますが、プロセスの中に、市民からの意見を聞くことを組み込んでいただきたいと思えます。</p>
成田環境政策課長	<p>今回は、愛称の設定ということになります。資料5の6今後のスケジュールにありますとおり、今後は正式名称の一本化について検討していきます。その際の参考とさせていただきたいと思えます。この愛称は、指定管理者が10年間事業を行っていくにあたって、親しみやすく、使いやすいものということで、10年間の愛称ということでご理解いただきたいと思えます。</p>
成田環境政策課長	<p><u>(3) 加須市渡良瀬遊水地利活用推進計画の改訂について</u></p> <p>・資料6 渡良瀬遊水地利活用推進計画改訂版 を使用して説明</p> <p>質問等なし</p>
服部議長	<p>本日の議事は全て終了でございます。それでは、議長の任を降ろさせていただきます。</p> <p>皆様御協力ありがとうございました。</p>
事務局 (金久保環境政策課)	<p>服部委員長には、議長としてスムーズな進行に努めていただきまして、ありがとうございました。</p>



主幹)

また、委員の皆様におかれましては、貴重なご意見頂きまして、ありがとうございました。

最後に重ねてのお願いになりますが、本日出席の委員の皆様には、資料5-1愛称の候補について、○を3つ記入していただきますようお願いいたします。欠席の方を含めまして、集計して2つを選考して指定管理者へお伝えさせていただきます。

最終的な結果につきましては、後日ご連絡させていただきます。

以上をもちまして、平成30年度第2回加須市渡良瀬遊水地利活用推進委員会を閉会とさせていただきます。

本日は、誠にありがとうございました。

5 閉会

会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。(注)

平成31年2月21日

署名

服部 勝良

(注) 特に署名を要しない審議会等については、事務局名を記入してください。